

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2012年1月28日(土) 9:30~12:00
実施場所	梶ヶ谷小学校 ビオトープ及び理科室
実施対象	3年生3クラス(約117名)
実施授業内容	池の生きもの観察(春夏秋冬で実施、今回が冬の最終回)

1 授業内容

(1) 生きものすくい【ビオトープ】

・各児童、手網を持ち岸辺から生きものを採取した。

※オープンスクールのため、保護者が見学に来ていたので、「エコシティたかつ」及び「学校流域プロジェクト」の説明をした。(合計約50名の見学①番目:約10名、②番目:約18名、③番目:約22名)

(2) 生きもの観察【理科室】

・各児童、仕分け皿からシャーレに好きな生きものを入れ、目視または虫めがねで観察、スケッチを行った。

(3) 生きもの解説

・パネルを用い、確認できた生きものについて解説した。

・落ち葉を食べるミズムシが多く確認でき、一方アズマヒキガエルは今の時期、冬眠しており確認できないなど季節によって、見られる生きもの種類や数が違うことを子ども達に伝えた。

・モノアラガイ(貝殻の巻き方が右巻き)と似た貝サカマキガイ(貝殻の巻き方が左巻き)は、ファットヘッドミノールと同様に外来種ということの説明した。

	生きもの採取【池】	観察【理科室】
①	9:30~9:50	9:50~10:30
②	10:15~10:35	10:35~11:15
③	11:00~11:20	11:20~12:00

2 事前・事後作業

・ビオトープにて事前に生きものを採取し、理科室で仕分け皿に分け、ピンセット等の備品とともに各机にセットした。

・授業終了後、採取した生きものはビオトープに戻した。

生物・植物

メダカ、シオカラトンボのヤゴ、イトトンボのヤゴ、イトミミズ、モノアラガイ、アカムシ、ファットヘッドミノール、サカマキガイ、未同定環形動物(ヒルの仲間)

平成23年度 梶ヶ谷小学校全4回の生きものリスト

グループ	種名	5月12日	9月8日	11月30日	1月28日
魚	メダカ	○	○	○	○
	ヒメダカ	○			
	ファットヘッドミノール(外来生物)	○	○	○	○
トンボ	シオカラトンボ(ヤゴ)	○	○	○	○
	ギンヤンマ(ヤゴ)	○		○	
	イトトンボの仲間(ヤゴ)				○
両生 爬虫類	アズマヒキガエル(おたま)	○			
	アズマヒキガエル(成体)		○	○	
	ニホントカゲ(幼体)		○		
水生生物	アカムシ	○	○	○	○
	イトミミズ	○	○	○	○
	シマイシビル	○	○	○	
	ヒルの仲間				○
	タニシ	○	○	○	
	モノアラガイ	○	○	○	○
	サカマキガイ(外来生物)				○
	ミズムシ	○	○	○	
	カイミジンコ		○	○	
	トビムシ			○	

問題点・気付いた事・その他

・児童からは、「ビオトープで、生きものが全然採れなかった。」との感想が多かった。

・先生から、「4回目になると児童達のスケッチが、全体像だけでなく生きもの足の数など細かいところまで見られるようになってきている」というお話があった。



スタッフによる説明



保護者が見学する中、生きもの採取



生きもの採取①



生きもの採取②



保護者も一緒に生きもの観察



生きもの観察



パネルを用いながら解説



授業終了後生きもの放流